

-izm vol.2

医療法人康生会 泉佐野優人会病院広報誌

特集

リハビリテーション特集！

回復期リハビリテーション病棟 ってどんなところ？

コラム

栄養から見るリハビリテーション

おはしと手

退院後のリハビリテーションを紹介

教えて！

地域医療連携室



リハビリテーションで、
「自分らしく生きる」を叶えたい。

院長 加藤 寛

日常の全てがリハビリテーション。

リハビリテーションとは機能回復訓練（関節の曲げ伸ばしやマッサージ、歩行訓練等）と捉えがちですが、単なる機能回復ではなく、その人が「自分らしく生きる」ことが重要で、そのために行われるすべての活動がリハビリテーションにつながっていきます。

当院では、障がいへの治療だけでなく、障がいを持った人が障がいを持ったままでも、よりよい日常生活を送れるよう、支援を続けていくことが重要と考えています。そのために、今までの生活で「できなくなってしまったこと」や「こんなことがしたい」という希望に対し、リハビリテーションによって残された能力を最大限に引き出し、一人ひとりの患者さんに適した生活能力を獲得できるよう治療を考えていきます。また治療だけでなく、予防の観点から日々の生活に運動を取り入れるようプログラムを考えています。

医師、リハビリテーション専門職だけでなく、さまざまなスタッフが一丸となったチーム医療を実践していますが、ご家族の支えもとても大切になります。よりよいリハビリテーションを行うため、ご家族もカンファレンスにご参加いただき、患者さんらしい生活を取り戻すためにご意見いただければと思います。

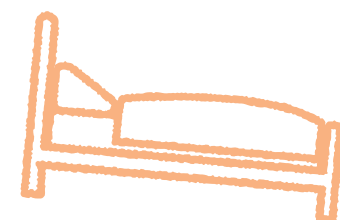
絶対に見捨てない。

いたい、つらい、くるしい、かなしい。
わからない、しらない、なぜ、どうして。
不安なあなたの手を、どうかさしだしてください。
私たちは必ずその手をとります。
助けを求めるすべての人へ、絶対に見捨てない医療を。



泉佐野優人会病院
IZUMISANO YUJINKAI HOSPITAL

急性期病院で治療が終わっても、
リハビリテーションと
治療が必要な時！



どういう時に
入院するの？

回復期リハビリテーション病棟に入院する方の多くは、近隣の高度急性期病院で治療を終えたものの、すぐに在宅へ復帰するには不安があり、引き続きの治療とリハビリテーションが必要な方です。ほかにも、近隣の一般・急性期病院や診療所からの紹介や、直接当院の外来で受診をして入院の必要があると診断された方などいろいろとあります。

この病棟では、入院する全ての方に、疾患を発症する前の状態や生活の様子を入院時にお伺いしています。そして、「発症以前の状態まで回復」を目標として治療とリハビリテーションを行います。もちろん、疾患や障がいの程度、回復の程度などは個人差がありますが、スタッフと患者さん、そしてご家族と協力し合い、患者さんの回復を全力でサポートします。

どういう条件で
入院になるの？



- ① 脳血管疾患・脊髄損傷・頭部外傷・くも膜下出血のシャント術後・脳腫瘍・脳炎・脊髄炎・多発性神経炎・多発性硬化症の発症もしくは手術後 2ヶ月以内
- ② 大腿骨・骨盤・脊椎・股関節・膝関節の骨折もしくは手術後 2ヶ月以内
- ③ 外科手術・肺炎などの治療時の安静による廃用症候群 2ヶ月以内
- ④ 大腿骨・骨盤・脊椎・股関節の神経・筋・靱帯損傷後 1ヶ月以内
- ⑤ 股・膝関節の置換手術後の状態 1ヶ月以内

**疾患と発症後の期間が
決まっています！**

入院は、決まった疾患であることと、発症・手術後の決められた期間内に限られています。該当しない方でも、入院の希望がある方は、ご相談ください。

その

1

入院の条件

リハビリテーションに特化した病棟だから、入院するには、少し規定があるんです。

回復期リハビリテーション病棟 って、どんなところ？



名前だけ聞いたら、リハビリテーションをする場所みたいだけど、実際どんなことをしているのか、よくわからない。
今回はそんな回復期リハビリテーション病棟をご紹介します！

入院中の生活

リハビリテーションに特化した病棟の、
リハビリテーションづくりな生活。

1日の行動のすべてが リハビリテーションにつながる！



入院すると
どんな生活？

患者さんの状態にもよりますが、毎日1〜3回程度、専用の機械や道具を利用しながら担当のスタッフと一緒に個別リハビリテーションを行います。機能的な訓練だけでなく、退院後の日常生活も想定した訓練を取り入れ、より早期に退院出来るようにしています。朝の歯磨きや移動のための歩行、食事をするための箸づかいや寝る前の着替えなど生活の全てをリハビリテーションと考え、看護師や介護士が付き添いサポートや指導を行います。ほかに、集団リハビリテーションやレクリエーションでほかの患者さんとコミュニケーションをとりながら体を動かしたり、園芸療法で自然に触れながら指先を動かしたりと、患者さんの関心や興味も大切に、日々のリハビリテーションを重ねていきます。

だれがサポート
してくれるの？



理学療法士 (PT)

歩く・腕を曲げる・立ちあがるなど基本的な動作を担当

作業療法士 (OT)

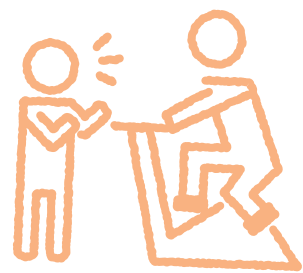
着替える・掃除機をかける・入浴するなどより生活に近い動作を担当

言語聴覚士 (ST)

飲む・声を出す・文字を書くなど食事とコミュニケーションのための動作を担当

生活動作のプロたちが
お待ちしております！

リハビリテーションスタッフとして理学療法士 (PT)、作業療法士 (OT)、言語聴覚士 (ST) が、日々のサポートをします。リハビリテーションは、長く小さな努力をコツコツと積み重ね、目標へと向かって進んでいくものです。その道のりは、ときにつらく苦しく感じることもあると思います。リハビリテーションスタッフはそんな患者さんのところと体の支えとなるよう明るく元気に、一緒に楽しみながら真剣にリハビリテーションを行います。患者さんのクセや個性、毎日の生活や趣味に合わせたリハビリテーションを提案し、患者さん一人ひとりの「生きること」を支えます。



どんなことを
しているの？

スタッフの指導のもと
専用の機械も利用！

当院では、歩行を補助し足の動きを鍛えるリフターや、筋力と持久力をつけるエアロバイク、つまり歩きをサポートする平行棒、rudoを使用した治療課題など、ご自身の力だけでなく器具の力を借りて、体や脳により多くの刺激を与えることを目的にさまざまな機械・器具をご用意しています。

身体状況に合わせたメニューのため、一人ひとりの内容は変わりますが、やってみたい・挑戦したいという意欲を大切に、目標へ向けたリハビリテーションを提案しています。



リハビリテーションセンター



平行棒



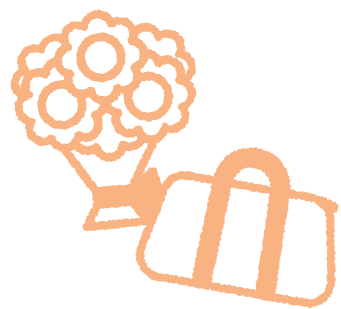
リフター

退院と その後のケア

その

3

退院後も必要なケアを続け、
日々の生活をサポートします。
退院してからが、
本当のスタートなのです。



退院はどうやって
決まるの？

入院できる日数が
決まっています！

回復期リハビリテーション病棟は、入院できる日数に期限があります。期限が近くなると事前にご本人、ご家族と退院先を相談することになります。また、期限日より前に希望や目標に到達していれば、その時点で退院の検討をすすめます。退院後、ご自宅へ戻られた方には、スタッフが訪問したり、ご本人に病院へ通っていただいたりしてリハビリテーションの継続が可能です。施設に行く場合は施設内でリハビリテーションを継続します。退院後も一人ひとりのご都合に合わせて、ふさわしいケアを提案します。

私たちがお答えします！



病院について気になることを
何でも解決します！
分からないことがあれば、
いつでもお気軽にお声がけください。

072-462-2851

受付時間 月曜～金曜 10:00～16:00

教えて！

地域医療連携室

退院後もケアを
お願いしたい！

当院では、退院後のケアやサ
ビスも受け付けています。退院
前に医師やリハビリテーション
スタッフ、ケアマネジャー等とご
本人・ご家族と相談し、退院後
に必要なサービスを検討します。
その際に、ご自宅へ戻られる方
で、継続したリハビリテーショ
ンの必要な方には、外来リハビ
リテーション、訪問リハビリテー
ション、デイケアをご紹介します。
います。担当スタッフは変わら
ないので、安心して受けていた
けます。どのサービスが必要かは、
その方によって異なりますので、
下記を参考にぜひご相談下さい。

1

外来リハビリテーション

医療保険 利用

病院へ通院していただき、入院中に行っていたリハビリテーションを引き続き受ける
ことができます。筋力トレーニングから生活動作まで幅広く強化していきます。一定の利
用期限がありますが、リハビリテーションだけをしっかりと受けることができます。

こんな人にオススメ

自分で通院できる 痛みを軽減したい 状態回復したい

2

通所リハビリテーション（デイケア）

介護保険 利用

専用バスにてご自宅へ送迎を行い、リハビリテーションの他にもレクリエーションや昼食、
入浴など、1日を通して生活動作を中心としたリハビリテーションを行っていきます。できる
ことを増やし社会へ参加することを目的とし、より生活を充実させるお手伝いをします。

こんな人にオススメ

自分では通えないが リハビリしたい 生活の質を 向上させたい コミュニケーション しながらリハビリしたい

3

訪問リハビリテーション

医療保険 利用

リハビリテーションスタッフがご自宅へ伺い、ベッドの上でできるものや、家の中の
階段などを利用するなど、実際の生活で使用するものを用いながら生活に必要な動作や
身の回りの動作を中心としたリハビリテーションを行います。

こんな人にオススメ

通うのが難しい 身の回りのことを できるようにしたい 家族ができる サポート方法を知りたい

かかわる

People involved in medical care

人びと

リハビリテーション科の
スタッフ

明るく楽しく！
一緒に悩んで、一緒に歩みます。



「地域に選ばれる」を目指す

当院のリハビリテーション科では、
「地域で選ばれる病院・リハビリテー
ションスタッフを共に目指して」を
スローガンにしております。PT・OT・
STが協働しながら、患者さんの機
能回復、日常生活活動・生活関連動作
の向上を目指し、個々の目標を設定し、
リハビリテーションを実施していきます。

地域で選ばれる病院とは、患者さん
の求めている医療が分かりやすく、
丁寧を提供できる事。そして、地域
で選ばれるリハビリテーションス
タッフとは、最適な治療提供を行い、
悩み・不安などを解消出来るように全
力でサポート出来る事であると考え
ております。ご意見・ご相談などあ
れば、いつでもお声掛け下さい。お
待ちしております。



リハビリテーション科 係長
西村 卓也

リハビリテーションセンターを
ご利用ください。

さまざまな器具とリハビリテーションスタッフを備え、
患者さんの目標へ向けしっかりとサポートいたします。

リハビリテーションについて
お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】

072-462-2851

受付時間 月曜～金曜 10:00～16:00



季節の

easy healthy Recipes
that nutritionists teach!

レシピ

当院の栄養士監修!



メニュー

くずし豆腐の卵とじ

材料

(2人前)

もめん豆腐	… 1/2丁	出汁	… 1カップ
玉ねぎ	… 1/4個	醤油	… 大さじ1.5
人参	… 40g	A みりん	… 大さじ1
大根	… 40g	砂糖	… 小さじ1
ねぎ	… 適量		
卵	… 2個		

コレが効く!

大根は消化を助け胃腸にやさしく、卵・豆腐は栄養価が高いうえに柔らかくて食べやすいため、体調を崩しやすい季節の変わり目にぴったりです。

作り方

1

玉ねぎ・人参・大根は千切りにする。ねぎは小口切りにする。

2

鍋に油を熱し、玉ねぎ・人参・大根を入れ油が回る程度に炒めたら、出汁を入れる。

3

もめん豆腐をほぐしながら2に入れ調味料Aを加え、食材が柔くなるまで加熱する。

4

卵を加えて火を止めて皿に盛り、ねぎをちらして仕上げる。



使用材料



手順4の様子

おはしと手

vol.2

あなたを支える栄養を。あなたを守る栄養を。



食事とリハビリテーション

人間でも動物でも、食べる事が出来なくなったら衰弱してしまいます。「食欲・食べる事」は生きて行くうえで最も重要な事です。老化や脳梗塞、意識障害などにより、食事を自分で摂取が出来なくなったり飲み込む機能(嚥下機能)や噛む力(咀嚼機能)が低下し、口からの摂取が難しくなる事があります。

当院では、言語聴覚士(ST)による咀嚼や嚥下評価を行い、管理栄養士が患者さんの嚥下状態に応じて医師・看護師・リハビリテーションスタッフなどで検討し、患者さんに合った食事を考えサポートし提供しています。適切で効果的なリハビリテーションを実践するためには、リハビリテーションによるエネルギー消費量や蓄積量を考慮したうえで栄養管理を行う必要が

必要な栄養を、楽しく摂る

あります。エネルギー不足のままリハビリテーションを行うと、栄養改善が得られないどころか、かえって栄養状態の悪化や体力、筋力の低下に繋がる可能性があります。

リハビリテーションを行うなかで、食事は大変重要となつてきます。当院では、食事が楽しみだと思つていただけるように行事食や週に1度、全国各地の郷土料理を提供したり、和・洋・中とバラエティーにとんだメニューを取り入れ、かつ低栄養改善のために日々メニュー開発に取り組んでいます。

患者さんが少しでも栄養状態が改善し、リハビリテーションを行い、患者さんとスタッフが信頼出来るような良好な関係を構築して、より良い生活を送ることが出来るようこれからも努めます。

業務拡大により

スタッフ 募集中

お気軽にお問い合わせください

泉佐野優人会病院で一緒に働きませんか？
ぜひお気軽にお問い合わせください！



くわしくはホームページへ！

泉佐野優人会病院

検索

		月	火	水	木	金	土
外来担当表	午前	稲垣 (総合診療)	井上 (総合診療)	向井 (総合診療)	加藤 (総合診療) 10:00~12:30 まえべや 前部屋 (総合診療)	南 (総合診療)	第1・3週 塩谷(総合診療) 第2・4週 野田(総合診療) 第5週 総合診療担当医
	午後	塩谷 (総合診療)	加藤 (総合診療) 13:30~15:00 金田 (整形外科)	向井 (総合診療)	井上 (総合診療)	南 (総合診療)	—

※平成 27 年 10 月 1 日現在

■ 基本理念

地域の中核病院としての役割を
果たすべく患者さんの立場に立った
親切で安全な医療を提供致します。

■ 基本方針

- ・専門多職種によるチーム医療の確立
- ・患者さん中心の保健・医療・介護・福祉の連携
- ・在宅療養支援の推進
- ・生活リハビリテーションの実践
- ・安全で良質な医療の提供

■ 患者権利憲章

- ・すべての人は差別なく適切な治療を受ける権利があります。
- ・担当の医師・病院を自由に選びまた変更できます。
- ・病状、医療内容、今後の見通しなどについて、十分な説明を受け理解し
納得した上で、治療方針に同意し、あるいは治療方法を選ぶことができます。
- ・患者さんのプライバシーや個人情報は保護されます。
- ・苦情、相談がありましたらお申し付けください。



医療法人 康正会

泉佐野優人会病院

IZUMISANO YUJINKAI HOSPITAL

■診療科目 内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・
外科・整形外科・放射線科・リハビリテーション科

■診療時間 月～金曜日 午前 9:00～12:30
午後 3:00～5:00

土曜日 午前 9:00～12:30

※曜日によって変動があります

■休診日 日曜・祝祭日・年末年始

〒598-0063 大阪府泉佐野市湊4丁目5番17号

Tel.072-462-2851 Fax.072-462-1899

www.yujinkai.or.jp izumisano@yujinkai.or.jp

